## Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research:

Multidisciplinary Research on the *Engishiki*: Japan's Ancient Encyclopedia

2019

[共同研究]

古代の百科全書『延喜式』の

多分野協働研究

小倉慈司編

勢多家旧蔵延喜式について 相曽貴志

延喜神祇式の本文校訂について 早川万年

『延喜式』巻五校訂(稿) 小倉慈司

『延喜式』の写本系統に関する試論 三輪仁美

『延喜式』巻一七の写本系統と本文校訂 小倉慈司

『延喜式』巻一七「内匠寮 | 現代語訳(稿) 清武雄二・神戸航介・堀部 猛・古田一史

『延喜式』と頒暦 倉本一宏

赤幡考 小川宏和

延喜太政官式に見える挿頭花について 永島朋子

廃務からみた神祇祭祀 井上正望

平安時代の検交替使と朝使 神戸航介

雑工戸の変質と造兵司の解体 古田一史

江戸時代における『延喜式』研究の一様相 中村光一

古代の鍍金と内匠式 堀部 猛

慶州・雁鴨池出土の薬物名木簡再論 三上喜孝

延喜式研究と水産研究を題材とした異分野融合研究体制の確立にむけた取り組みと課題 石川智士・花森功仁子・武藤文人

『延喜式』への TEI 適用と日本史資料のテクストデータ共有・流通 小風尚樹・後藤 真

海外における『延喜式』の研究状況 山口えり

日本古代における布の単位「端」と「段」について 大隅亜希子

瓫(盆)(ホトギ)と瓮・缶(モタイ)に関する覚え書き 荒井秀規

主計式の 聴と出土土器のハソウ 酒井清治

「延喜斎宮式」から見た堅魚製品の貢納と消費 仁藤敦史

古代の税物生産における長鰒 清武雄二

古代の堅魚製品の復元 三舟隆之・中村絢子

遺跡発掘調査報告書に基づく『延喜式典薬寮』に記述された 「諸国進年料雑薬」の桃仁の自給について 天野 誠

第218集

## 国立歴史民俗博物館 研究報告 第218集

[共同研究]

古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究中間報告

小倉慈司 編

古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究 中間報告	小倉慈司
巡喜式』の写本系統に関する試論巻+四を事例として	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
延喜式』巻一七の写本系統と本文校訂	小倉慈司
『延喜式』巻一七「内匠寮」現代語訳(稿)――――――――――――――――――清武雄二・神戸航介・堀部 猛-[資料紹介]	猛·古田一史
『延喜式』と頒暦	<b>倉本一宏</b>
<b>赤 幡 考日本古代における赤色の機能について</b>	小川宏和
延喜太政官式に見える挿頭花について挿頭花装飾の位置 ————————————————————[研究ノート]	永島朋子

日本古代における布の単位「端」と「段」について大隅  [研究ノート]	海外における『延喜式』の研究状況『延喜式』の翻訳書を中心に ————————————————————————————————————	『延喜式』への TEI 適用と日本史資料のテクストデータ共有・流通	延喜式研究と水産研究を題材とした異分野融合研究体制の確立にむけた取り組みと課題	慶州・雁鴨池出土の薬物名木簡再論古代東アジアの医薬文化三十  [研究ノート]	古代の鍍金と内匠式金・水銀の分量比をめぐって	江戸時代における『延喜式』研究の一様相縫殿式+三雑染用度条をめぐって ——————————————中村  [研究ノート]	雑工戸の変質と造兵司の解体 ————————————————————————————————————	平安時代の検交替使と朝使	廃務からみた神祇祭祀
大隅亜希子	口えり	滕 真	除文人	二上喜孝	部 猛	中村光一	世 史 	神戸航介	井上正望望
353	329	315	309	299	279	255	235	221	205

遺跡発掘調査報告書に基づく『延喜式典薬寮』に記述された「諸国進年料雑薬」の桃仁の自給について ――― 〒[研究ノート]	古代の堅魚製品の復元堅魚煎汁を中心として ————————————————————————————————————	古代の税物生産における長鰒品種・製造法・保存期間の検証実験 ————————————————————————————————————	「延喜斎宮式」から見た堅魚製品の貢納と消費 ————————————————————————————————————	主計式の0と出土土器のハソウ ————————————————————————————————————	瓫(盆)(ホトギ)と瓮・缶(モタイ)に関する覚え書き ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
天野 誠	中村絢子	清武雄二	仁藤敦史	酒井清治	荒井秀規
461	445	425	413	399	375

ARAI Hideki Comprehensive Memorandum about <i>"Hotogi</i> 瓫 (盆)" and <i>"Motai</i> 瓮・缶"	375
Research Notes	
SAKAI Kiyoji <i>Hasō</i>	399
Research Notes	
NITO Atsushi Paying Tribute and Consumption of the Bonito Product Judging from "The Engishiki Saiku Code (延喜斎宮式)"	413
Report on Investigation and Research Activity	
KIYOTAKE Yuji  Naga Awabi (A Thin Strip of Dried Abalone) in the Ancient Tax Thing Production:  Verification Experiment of a Kind, a Production Method and the Preservation Period	425
Research Notes	
MIFUNE Takayuki and NAKAMURA Ayako Reproduction of Bonito Products from Early Japan : In Particular on Bonito Decoction ( <i>Katsuo Irori</i> )	445
Research Notes	
AMANO Makoto The Production of the Tribute " <i>Tounin</i> " from Provinces Described as the Article "Tenyakuryo" in "Engishiki" Comfirmed by the Data of Archeological Site Reports	461

Research Notes

HORIBE Takeshi Gilding and the Bureau of Artisans in Ancient Japan : On the Ratio of Gold and Mercury	279
Research Notes	
MIKAMI Yoshitaka A Reexamination of the Wooden Tablets Comprising Names of Medications Excavated at Anapji Pond in Gyeongju : The Medicational Culture of Ancient East Asia	299
Report on Investigation and Research Activity	
ISHIKAWA Satoshi, HANAMORI Kuniko and MUTO Fumito A Trial to Make Frameworks of Trans-Disciplinaly Research Based on a Collaboration Between "Engishiki" and Fishery Researches	309
Article	
KOKAZE Naoki and GOTO Makoto Application of TEI to Engishiki and Japanese History Text Data Sharing	315
Research Notes	
YAMAGUCHI Eri Overview of the Research on <i>Engishiki</i> Outside of Japan : Focusing on Translations of <i>Engishiki</i>	329
Research Notes	
OSUMI Akiko On <i>Tan</i> 端 and <i>Dan</i> 段, Units of Measure Used for Textiles in Ancient Japan	353

Article

KURAMOTO Kazuhiro  Engishiki and the "Distribution of the Calendars" (Hanreki)	155
Article	
OGAWA Hirokazu An Analysis of the "Red Banners" ( <i>Akahata</i> ): On the Function of the Color Red in Ancient Japan	167
Research Notes	
NAGASHIMA Tomoko  Kazashi in the "Procedures for the Council of State" from the Engishiki:  On the Role of Kazashi Ornamentation	183
Article	
INOUE Masami Kami Rituals Seen from the Perspective of "Interruption of Service" (Haimu)	205
Research Notes	
KANBE Kosuke  Kenkōtaishi (Envoys Sent as Interim Proxies for Governors in the Provinces) and Court Envoys in the Heian Period	221
Article	
FURUTA Kazufumi The Transformation of the Zakkōko (Groups of Miscellaneous Artisans) and the Dissolution of the Office of Weapon Manufacture	235
Research Notes	
NAKAMURA Terukazu Research on the <i>Engishiki</i> During the Edo Period: On Article 13 "Supplies for Dyeing" in the "Procedures for the Bureau of Sewing Management"	255

Research Notes

## Bulletin of the National Museum of Japanese History Vol.218

Collaborative Research: Multidisciplinary Research on the *Engishiki*: Japan's Ancient Encyclopedia

Edited by OGURA Shigeji

Contents:
OGURA Shigeji Multidisciplinary Research on the <i>Engishiki</i> : Japan's Ancient Encyclopedia (Interim Report)
Research Materials
AISO Takashi On the <i>Engishiki</i> Formerly in the Possession of the <i>Seta</i> Family
Research Notes
HAYAKAWA Mannen On the Critical Edition of the "Procedures for <i>Kami</i> Affairs" from the <i>Engishiki</i> 33
Research Materials
OGURA Shigeji Critical Edition of Scroll 5 of the <i>Engishiki</i> (Tentative) 4
Research Notes
MIWA Hitomi A Tentative Essay on the Manuscript Lineages of the <i>Engishiki</i> : Using Scroll 14 as a Case Study
Research Notes
OGURA Shigeji Manuscript Lineages and Critical Edition of Scroll 17 of the <i>Engishiki</i> ———————————————————————————————————
Research Materials
KIYOTAKE Yuji, KANBE Kosuke, HORIBE Takeshi and FURUTA Kazufumi Modern Japanese Translation of Scroll 17 of the <i>Engishiki</i> , "Bureau of Artisans" (Tentative)

#### 『国立歴史民俗博物館研究報告』投稿要項

平成29年3月27日 研究推進センター会議決定 平成31年3月5日 研究推進センター会議改正

#### 1 定義

- 1.1 『国立歴史民俗博物館研究報告』(以下「研究報告」という。)は、国立歴史民俗博物館(以下「本館」という。) の研究資源、機器等を利用した研究成果を掲載する本館における最も基本的な刊行物であり、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」(以下「論文等」という。)を発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 1.2 通常号は、本館が定期的に刊行する研究成果の報告書であり、特集号は、本館共同研究等の成果報告書である。
- 1.3 掲載される論文等には、次の区分がある。
  - 一 論文:歴史学,考古学及び民俗学並びにそれらと関連する諸分野に関するオリジナルな研究の成果を まとめたもの,若しくはある分野に関する研究史や研究成果,現状,展望等を総覧し,総合的にまと めたもの
  - 二 研究ノート:研究の中間報告等大きな研究の一部をなすもの,若しくは予察,試論,着想等を提示するもの
  - 三 資料紹介:歴史・考古・民俗・博物館に関する資料の紹介や解題・翻刻を主としたもの
  - 四 調査研究活動報告:本館の事業や研究活動の内容について報告するもの、若しくは調査・研究の基礎 情報を提示するもの
- 1.4 研究報告は、原則として本館のリポジトリに登録される。

#### 2 資格

- 2.1 通常号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
  - 一 本館の教職員, 客員教員, 名誉教授
  - 二本館運営会議委員
  - 三 本館の共同研究員等
  - 四 本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等
  - 五 本館が受け入れた各種研究員、研究協力者(リサーチアシスタントを含む)
  - 六 本館特別共同利用研究員のうち受入期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
  - 七 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻の大学院生
  - 八 本館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
  - 九 その他、研究報告編集委員会(以下「委員会」という。)が適当と認めた者
- 2.2 特集号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
  - 一 本館の共同研究員等
  - 二本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等
  - 三 その他、本館共同研究等の代表が必要と判断し、委員会が適当と認めた者

#### 3 投稿

- 3.1 原稿は、区分を問わず未発表のものとする。また、二重投稿は認めない。
- 3.2 原稿の区分は、執筆者が明示する。なお、この区分の最終的な調整は委員会において行う。
- 3.3 原稿の使用言語は、原則として日本語とする。他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳又は抄訳を付ける。
- 3.4 「論文」には、800 字以内の日本語要旨及び 400 語程度の英語要旨並びに5項目以内のキーワードを付ける。
- 3.5 原稿の分量は、区分を問わず刷り上がりが 40 頁 (写真、図版、表及び論文要旨等を含む) 以内を目安とする。 なお、1 頁の文字数は 1,700 字を目安とする。
- 3.6 特集号の原稿の総分量は、原則として、刷り上がりが500頁(写真、図版、表及び論文要旨等を含む)以内に収めるものとする。

- 3.7 カラー図版は、原則として認めない。希望する場合は理由を提出し、委員会の許可を得る。
- 3.8 写真・図版・翻刻等の研究報告及び本館のリポジトリへの掲載に関する許諾は執筆者がとり、使用料も原則として執筆者が負担する。
- 3.9 その他、原稿の執筆・提出に関する詳細は別に定める。

#### 4 受理・採録

- 4.1 原稿は、委員会で定めた査読者による査読を経て、委員会が審査の上、掲載の可否を決定する。
- 4.2 原稿は、採否にかかわらず原則として返却しない。返却を希望する写真、図版等のある場合には申し出る こと。
- 4.3 掲載順序は、通常号においては「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」の順とし、同区分の場合は著者の五十音順とする。特集号においては本館共同研究等の代表が定める。

#### 5 権利関係

- 5.1 研究報告の編集著作権は大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあり、論文等の著作権は執筆者に属する
- 5.2 本館は、本館のリポジトリに関して複製権と公衆送信権をもつ。但し、執筆者は公開に適さない部分の削除・非公開を表明できる。
- 5.3 執筆者の所属機関等のリポジトリでの公開は、研究報告の紙型を用いた場合は刊行から1年後以降、データのみの場合は初出を明記した上で奥付日以降に可能とする。なお、所属機関等のリポジトリに公開を希望する場合は、本館に連絡する。

#### 6 その他

- 6.1 本館で作成する抜刷りは、100部までとする。
- 6.2 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 6.3 本要項の改訂に際しては、委員会が原案を作成し、研究推進センターが決定する。
- 6.4 提出先·連絡先

国立歴史民俗博物館研究協力課 研究報告担当 (代表電話 043-486-0123)

### 附 則

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項 (通常号) 及び『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項 (特集号) は廃止する。

#### 附則

この要項は、平成29年4月1日から施行する。

#### 附則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

#### [国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会]

#### 館外委員(五十音順)

伊藤紫織 尚美学園大学芸術情報学部

大 石 泰 夫 國學院大學文学部

見 城 悌 治 千葉大学国際教養学部

寺 前 直 人 駒澤大学文学部

#### 館内委員

川 村 清 志 研究部民俗研究系

小 島 道 裕 研究部歴史研究系

島津美子 研究部情報資料研究系

松 木 武 彦 研究部考古研究系 (編集委員長)

関沢まゆみ 研究部民俗研究系(研究推進センター長)

国立歴史民俗博物館研究報告 第 218 集 [共同研究] 古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究 中間報告 小倉慈司 編

•

令和元年(2019) 12月27日 第1版第1刷発行

(非売品)

発行所

•

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

#### 国立歴史民俗博物館

印刷・製本所

lacktriangle

株式会社 弘 文 社

[装丁] 中山銀士

# Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research:

Multidisciplinary Research on the *Engishiki*: Japan's Ancient Encyclopedia

Edited by OGURA Shigeji

Research Materials On the Engishiki Formerly in the Possession of the Seta Family AISO Takashi

Research Notes On the Critical Edition of the "Procedures for Kami Affairs" from the Engishiki HAYAKAWA Mannen

Research Materials Critical Edition of Scroll 5 of the Engishiki (Tentative) OGURA Shigeji

Research Notes A Tentative Essay on the Manuscript Lineages of the Engishiki: Using Scroll 14 as a Case Study MIWA Hitomi

Research Notes Manuscript Lineages and Critical Edition of Scroll 17 of the Engishiki OGURA Shigeji

Research Materials Modern Japanese Translation of Scroll 17 of the *Engishiki*, "Bureau of Artisans" (Tentative) KIYOTAKE Yuji, KANBE Kosuke, HORIBE Takeshi and FURUTA Kazufumi

Research Notes Engishiki and the "Distribution of the Calendars" (Hanreki) KURAMOTO Kazuhiro

Article An Analysis of the "Red Banners" (Akahata): On the Function of the Color Red in Ancient Japan OGAWA Hirokazu

Research Notes Kazashi in the "Procedures for the Council of State" from the Engishiki: On the Role of Kazashi Ornamentation

NAGASHIMA Tomoko

Article Kami Rituals Seen from the Perspective of "Interruption of Service" (Haimu) **INOUE Masami** 

Research Notes Kenkōtaishi (Envoys Sent as Interim Proxies for Governors in the Provinces) and Court Envoys in the Heian Period

Article The Transformation of the Zakkōko (Groups of Miscellaneous Artisans) and the Dissolution of the Office of Weapon Manufacture FURUTA Kazufumi

Research Notes Research on the *Engishiki* During the Edo Period: On Article 13 "Supplies for Dyeing" in the "Procedures for the Bureau of Sewing Management" NAKAMURA Terukazu

Article Gilding and the Bureau of Artisans in Ancient Japan: On the Ratio of Gold and Mercury HORIBE Takeshi

Research Notes A Reexamination of the Wooden Tablets Comprising Names of Medications Excavated at Anapji Pond in Gyeongju: The Medicational Culture of Ancient East Asia MIKAMI Yoshitaka

Report on Investigation and Research Activity A Trial to Make Frameworks of Trans-Disciplinally Research Based on a Collaboration Between "Engishiki" and Fishery Researches ISHIKAWA Satoshi, HANAMORI Kuniko and MUTO Fumito

Article Application of TEI to Engishiki and Japanese History Text Data Sharing KOKAZE Naoki and GOTO Makoto

Research Notes Overview of the Research on Engishiki Outside of Japan: Focusing on Translation of Engishiki YAMAGUCHI Eri

Research Notes On Tan 端 and Dan 段, Units of Measure Used for Textiles in Ancient Japan OSUMI Akiko

Research Notes Comprehensive Memorandum about "Hotogi 瓫(盆)" and "Motai 瓮·缶" ARAI Hideki

SAKAI Kiyoji

Research Notes Paying Tribute and Consumption of the Bonito Product Judging from "The Engishiki Saiku Code (延喜斎宮式)" NITO Atsushi

Report on Investigation and Research Activity Naga Awabi (A Thin Strip of Dried Abalone) in the Ancient Tax Thing Production: Verification Experiment of a Kind, a Production Method and the Preservation Period KIYOTAKE Yuji

Research Notes Reproduction of Bonito Products from Early Japan: In Particular on Bonito Decoction (Katsuo Irori) MIFUNE Takayuki and NAKAMURA Ayako

Research Notes The Production of the Tribute "Tounin" from Provinces Described as the Article "Tenyakuryo" in "Engishiki" Comfirmed by the Data of Archeological Site Reports





